

| | | | | | | | |
|--------------------|---|--|----|---------------|--------|------|----|
| 科目名 Course Name | 障がい者スポーツ演習 Adapted Sport Therapy | | | ナンバリング No. | G2-001 | | |
| 年次 | 1 年 | 期別 | 後期 | 単位数 | 1 単位 | 授業形態 | 演習 |
| 担当者氏名 | 斉藤 智子 | | | | | | |
| 連絡方法 | C-ラーニング で対応、非常勤講師室 | | | | | | |
| 必修/選択 | 選択 | | | | | | |
| 関連 DP | DP1 DP3 | | | | | | |
| 授業の概要と到達目標 | 授業概要: ① 障がいのある人の立場に立って、車椅子や杖使用者、全盲等の疑似体験をし、段差や階段等の移動をいかに安全に行うか、そして介助者として介助の方法を会得する。 ② 安全な移動能力を会得後、体力向上と豊かな生活のための「障がい者スポーツ」を行う。 到達目標: ① 障がい者の困難な動作を体験し、補助や介助が安全に行える指導者となる。 ② 障がい者スポーツが身体を動かすことへの喜びになることを感じることができる。 ③ 障がい者スポーツには様々な種目があり、その分野が発展し続けていることを知ることで、自らが積極的に大会等の役員としての役割を担っていく事ができる人材になる。 | | | | | | |
| 授業の方法 | 授業用配布資料による講義、体育館や校庭等での実技指導 | | | | | | |
| 学習成果 | L01 | 障がい者スポーツの知識を得ることで、スポーツ指導の際に介助や手助けを自ら率先して行うことができる。 | | | | | |
| | L02 | | | | | | |
| | L03 | 障がい者との交流により、体力面での困難さやその困難さを乗り越える精神面に触れることで、障がい者への支援にあたることができる。 | | | | | |
| | L04 | | | | | | |
| 課題に対するフィードバック | 発表結果は授業内にフィードバックする | | | | | | |
| 教科書/参考図書 | 参考図書:「障がいのある人のスポーツ指導教本(初級・中級)」(財)日本障がい者スポーツ協会編 | | | | | | |
| 履修上の留意点やルール等 | ・指輪、ピアス等の装飾品は授業前に外し、ズボンでの参加とする。 ・協調性ある態度で臨むこと。 事前事後学習に費やすべき時間の目安は各回 45 分間とする。 | | | | | | |
| 担当教員の実務経験 | 日本スポーツ協会 公認上級スポーツ指導員(1987 年～) | | | | | | |

| 成績評価の方法と基準 | | | | | |
|------------|---|---------|-----|-----|-----|
| 評価の領域 | 評価基準 | 学習成果の割合 | | | |
| | | L01 | L02 | L03 | L04 |
| 授業参加態度 | ・協調性をもって授業に臨む姿勢。 ・技能の習得に対して前向きな姿勢。 ・用具の準備・片付けなどに積極的に参加する。 | 40 | | | |
| レポート/作品 | | | | | |
| 発表 | 適切かつ正確な資料を駆使して自らの主張を裏付けているか | | | 60 | |
| 小テスト | | | | | |
| 試験 | | | | | |
| その他 | | | | | |
| 合 計 | | 40 | | 60 | |

| 回数 | | 授業計画 |
|----|---------|---------------------------------------|
| 1 | 授業内容 | 障がい者スポーツ演習オリエンテーション |
| | 事前・事後学習 | 障がい者体験に関して予習 |
| 2 | 授業内容 | 障がい者の理解とスポーツ①車いす・全盲・杖で移動体験と介助方法を知ろう |
| | 事前・事後学習 | 事業内容の振り返りと車いす操作の上達に向けて予習 |
| 3 | 授業内容 | 障がい者の理解とスポーツ②車いすで素早く動いたり、回転したり、段差を越える |
| | 事前・事後学習 | 事業内容の振り返りと車いすバスケットについて予習 |
| 4 | 授業内容 | 障がい者の理解とスポーツ③車いすでバスケットの体験 |
| | 事前・事後学習 | 事業内容の車いすバスケットを実施したうえでの反省点をまとめる |
| 5 | 授業内容 | 障がい者の理解とスポーツ④車いすでバドミントンやテニスの体験 |
| | 事前・事後学習 | 事業内容の振り返りと全盲体験について予習 |
| 6 | 授業内容 | 障がいに応じたスポーツの工夫・実施(実技)「ゴールボール」「ボッチャ」 |
| | 事前・事後学習 | 事業内容の振り返りと非利き手でのスポーツについて予習 |
| 7 | 授業内容 | 障がい者の理解とスポーツ⑤非利き手での卓球やバドミントン |
| | 事前・事後学習 | 事業内容の振り返りと水中運動について予習 |
| 8 | 授業内容 | 障がい者の理解とスポーツ⑥(水中運動) |
| | 事前・事後学習 | 事業内容の振り返りと車いすの高度操作技術を予習 |
| 9 | 授業内容 | 各障がいのスポーツ指導上の留意点と工夫① |
| | 事前・事後学習 | 事業内容の振り返りと車いすの高度操作技術の指導方法について予習 |
| 10 | 授業内容 | 各障がいのスポーツ指導上の留意点と工夫② |
| | 事前・事後学習 | 事業内容の振り返りとコミュニケーションスキルについて予習 |
| 11 | 授業内容 | コミュニケーションスキルの基礎 |
| | 事前・事後学習 | 事業内容の振り返りと障がい者とのコミュニケーションの実践をイメージ |
| 12 | 授業内容 | 障がい者との交流(実技)外部講師との交流 |
| | 事前・事後学習 | 障がい者スポーツ選手への指導について振り返り |
| 13 | 授業内容 | 障がい者スポーツについての調査①(パワーポイントなどの使い方を説明する) |
| | 事前・事後学習 | スマホで作成の場合は動作確認し、発表資料作成 |
| 14 | 授業内容 | 障がい者スポーツについての調査②(発表準備) |
| | 事前・事後学習 | 発表資料作成 |
| 15 | 授業内容 | 障がい者スポーツについての調査の発表 |
| | 事前・事後学習 | 発表資料作成 |